

イタリア wine / ロマーニャ Emilia Romagna

ディチヤセツテウ

2017
Diciassette
Sui & Pini, Sui, Emilia Romagna

「ディチヤセツテウ」は、イタリアのロマーニャ州にある「ディチヤセツテウ」のワイナリーが、2017年に創業した。ワイナリーの中心地である「ディチヤセツテウ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。ワイナリーは、2017年に創業した。ワイナリーの中心地である「ディチヤセツテウ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



フェツカコステアーニ

2018
Faccato
Sui & Pini, Sui, Emilia Romagna

「フェツカコステアーニ」は、イタリアのロマーニャ州にある「フェツカコステアーニ」のワイナリーが、2018年に創業した。ワイナリーの中心地である「フェツカコステアーニ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。

フランココルタ フレイト N.V.

Francocorta N.V.

「フランココルタ フレイト N.V.」は、イタリアのロマーニャ州にある「フランココルタ」のワイナリーが、2017年に創業した。ワイナリーの中心地である「フランココルタ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



フランココルタ ロゼ N.V.

Francocorta N.V.

「フランココルタ ロゼ N.V.」は、イタリアのロマーニャ州にある「フランココルタ」のワイナリーが、2017年に創業した。ワイナリーの中心地である「フランココルタ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



イタリア wine / ロマーニャ Emilia Romagna

ベルルッキ

2019
Berlucchi
Sui & Pini, Sui, Emilia Romagna

「ベルルッキ」は、イタリアのロマーニャ州にある「ベルルッキ」のワイナリーが、2019年に創業した。ワイナリーの中心地である「ベルルッキ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



パロネ・ピツィアーニ

2018
Paganini
Sui & Pini, Sui, Emilia Romagna

「パロネ・ピツィアーニ」は、イタリアのロマーニャ州にある「パロネ・ピツィアーニ」のワイナリーが、2018年に創業した。ワイナリーの中心地である「パロネ・ピツィアーニ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。

フランココルタ フレイト

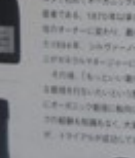
Francocorta N.V.

「フランココルタ フレイト」は、イタリアのロマーニャ州にある「フランココルタ」のワイナリーが、2017年に創業した。ワイナリーの中心地である「フランココルタ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。

パロネ・ピツィアーニ

Paganini

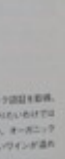
「パロネ・ピツィアーニ」は、イタリアのロマーニャ州にある「パロネ・ピツィアーニ」のワイナリーが、2018年に創業した。ワイナリーの中心地である「パロネ・ピツィアーニ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



シルヴァーナ

Silvarena

「シルヴァーナ」は、イタリアのロマーニャ州にある「シルヴァーナ」のワイナリーが、2017年に創業した。ワイナリーの中心地である「シルヴァーナ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



イタリア wine / エミリア・ロマーニャ Emilia Romagna

テヌータ・マラ

2013
Tenuta Mara
Sui & Pini, Sui, Emilia Romagna

「テヌータ・マラ」は、イタリアのロマーニャ州にある「テヌータ・マラ」のワイナリーが、2013年に創業した。ワイナリーの中心地である「テヌータ・マラ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



タヴィタ・マラ

2013
Tavita Mara
Sui & Pini, Sui, Emilia Romagna

「タヴィタ・マラ」は、イタリアのロマーニャ州にある「タヴィタ・マラ」のワイナリーが、2013年に創業した。ワイナリーの中心地である「タヴィタ・マラ」は、1980年代からワイナリーとして活動している。



イタリア Italy / エミリア・ロマーニャ Emilia Romagna

テヌータ・マラ

Tenuta Mara
Text & Photo: Mayumi Watabiki

ジェラートで成功を取めたジョルダノ・エメンダトーリが、アドリア海に近いサンクレメンテの丘陵地に2000年に畑を購入し、テヌータ・マラを設立。ワインメーカーに起用したのは、若手のレオナルド・ピローニ。オーナーは、レオナルドの熱意に心を動かされたという。レオナルドは、モンタルチーノの最高峰とも称されるカーゼ・パッセなどで研修し、ピオディナミを实践。土壌改良に5年以上かけた。ファーストヴィンテージは10年。「リサイクルを徹底する

ことで廃棄物をゼロにするゼロミッションのもと、ブドウを育て、ワインを造る。ピオディナミは、よいワインを造るための単なる手段にすぎない」とダヴィデ・マリノ。モンタルチーノと同じクローンのサンジョヴェーゼのみを栽培し、マラミアだけを造る。「スーパータスカンはグラス1杯でワオ!」となるが、マラミアはボトルで飲んでまだまだ飲める。少量生産で、まだ発展途上だが、消費者にダイレクトに届けるのが我々の使命」。今後、要注目の生産者だ。



ダヴィデ・マリノ
Davide Marino
ミラノ出身。パリスト、ウエディング産業を経て、ワインビジネスの世界へ。現在はテヌータ・マラでワイナリーのソムリエとして、またセールスマネージャーとして活躍中。



マラミア 2013

Maramia 2013

comment
輝きのあるルビー色。香りはベリー類、バニラやジンジャー、八角のニュアンス。繊細な味わいが、イキイキとして、ほかにミントが感じられ、次のもうひと口を誘う。飲み頃:2018~2023(9,612円)

data
サンジョヴェーゼ100%。標高200~260m。粘土石灰質土壌の畑で、ピオディナミ栽培。天然酵母で発酵後、フレンチオーク樽で12か月、瓶で6か月熟成。(輸入元:concept universai japan)